KOBELCO

低燃費のコベルコ!
低炭素社会の実現へ

SK80UR

ACERA Geospec
アセラ・ジオスペック

NETIS登録
iNDr搭載極低騒音型バックホウ
登録番号：CG-100015-A
AIS機能付バックホウ
登録番号：KK-100065-A

オフロード法適合

驚きの静かさを継承しつつ、さらに磨き上げた低燃費性。

コベルコの7トンクラス超小旋回ショベルがさらに進化。アセラ·ジオスペックSK80UR、誕生!

増加する上下水道管リニューアルをはじめとする管工事、路面補修や宅地造成、公園整備など、主に生活インフラ工事で使用されているコベルコの7トンクラス超小旋回ショベル。その優れた狭所作業性と側溝掘りのしやすさにより、幅広くさまざまなに活躍の場が与えられてきました。そしてコベルコはいま、従来機で高い評価をいただいたクラストップの超低騒音をそのままに、新油圧システムの高度な電子制御化などによるモデルチェンジを実施しました。作業性や信頼性といった基本性能が全体的に向上。とくに省エネ技術は数値で明確に違いを確認できるほどに進化。使うほどに低燃費を実感いただけるアセラ·ジオスペックSK80URです。

アセラ·ジオスペック開発コンセプト *NEXT-3E*

Enhancement
【作業量の増大】

Economy
【経済性の向上】

Environment
【環境への対応】

コベルコの新世機

圧倒的な燃費性能で新たな世代をリードするコベルコの「新世機」。
その技術で、低燃費のコベルコは、もっと低燃費のコベルコになる。

コベルコ独自のエンジン冷却システムiNDrを搭載。

（登録番号：CG-100015-A）

7トンクラストップの超低騒音です。

独自のエンジン冷却システムiNDr（アイ・エヌ・ディー・アール）を搭載したことによりクラストップの低騒音を実現。国土交通省の超低騒音型建設機械基準値をクリアしています。機体左側面での騒音低減効果が特に際立ち、従来との違いがはっきりわかる運転音は"極低騒音"と表現したい静かさです。

極低騒音
93dB（A）

※国土交通省の指定制度上はあくまでも超低騒音型であり、「極低騒音」はコベルコ独自の表現です。

オーバーヒートしにくい構造です。

吸気口に設けたiNDrフィルタが吸気中のホコリを除去し、冷却機器の目詰まりを防止。過熱による性能低下やオーバーヒートが起きにくい構造です。

冷却機器の清掃頻度を低減しました。

iNDrフィルタの防じん機能によりラジエータ、オイルクーラ、インタークーラは目詰まりせず、日常的な清掃の必要がありません。iNDrフィルタは工具なしで取り外すことができ、エアブローだけの簡単清掃でOKです。

国土交通省のNETISに登録!

独自のエンジン冷却システムiNDrおよびAIS（オートアイドルストップ）機能の採用により、SK80URはNETISに登録されました。公共工事で活用提案を行うと、大きなメリットが得られます。

活用提案で工事成績評定の加点対象に。

国や県などの直轄工事において工事成績評定の加点対象となります。また、使用効果が認められればさらに加点されます。

総合評価方式の入札で加点される場合も。

工事成績評定だけでなく総合評価方式の入札においても加点対象となります（配点は地方整備局等により異なります）。

NETIS（New Technology Information System）は、国土交通省の新技術情報提供システムです。

写真はハイリーチクレーン仕様です。オプション装備品を含みます。

ACERA GEOSPEC アセラ・ジオスペック

地球や大地をあらわす〈GEO〉を冠した「ジオスペック」が、地球環境や大地への敬意、掘削機械としての適性と力強さを表現。都市と共生してきたコベルコ「アセラ」の思想を継いだ新たな性能〈SPEC〉が、いま大いなる活躍を期待させます。

優れた狭所作業性と力強い走行力。路上工事で違いのわかる性能を備えています。

超小旋回フォルム
狭所で優れた作業能力を発揮します。
アタッチメントおよびアッパが旋回時にクローラ幅からはみ出す量が小さいので、接触に過度に気を遣うことなく作業に集中できます。

◆車幅からのアッパ最大はみ出し量
140mm

作業占有幅
2.6m幅内で連続作業が行えます。
掘削、旋回、積み込みの連続作業で必要となるスペース幅は約2.6m。3m幅の車線内で余裕をもって作業を進められます。

◆作業占有幅
2,550mm
前方最小旋回半径 1,260mm+
後端旋回半径 1,290mm

NEW ドーザ作業性
スピーディに排土作業が行えます。
走行とドーザ操作に油圧干渉がない新たな3ポンプ油圧システムの採用により、高速走行しながらキビキビと排土作業を進められます。

NEW 走行ステアリング性
キレのある走行操舵ができます。
走行トルクを約6%向上。機械質量の軽量化効果もありステアリング性が約10%アップ。坂路や悪路の走行、方向転換がスムーズに行えます。

◆走行ステアリング性：**10%**向上
※数値は従来機比の当社試算値です。

NEW 走行スピード
安定した高速走行が可能です。
電子制御化された油圧ポンプが、走行負荷が上昇する登坂時およびHモード時に作動油流量をアップ。走行スピードの低下を防ぎます。

NEW ハイリーチクレーン(オプション)

吊り上げ能力を大幅に高めました。

足回りの工夫や重量バランスの最適化により安定性を大きく確保し、吊り上げ能力を大幅にアップしています。

◆最大吊り上げ能力

◆右クローラ外側掘削幅：**755mm**

◆左クローラ外側掘削幅：**70mm**

※作動の制限と位置の記憶ができます。

NEW オフセットブーム

接触による損傷を防ぐ新構造です。

ブームのオフセット側とアームの根元で、ブレーカ配管(オプション)を含むすべての油圧配管、オフセットシリンダ、そしてオフセット角度センサを内装化。壁際掘削などのオフセット作業時にブームが接触しても損傷しにくい構造です。

最大オフセット量

クラス最大のクローラ外側掘削幅です。

右クローラ外側にバケット1つ分までブームオフセットが可能。バケットとクローラが干渉せず、スムーズかつ効率よく側溝掘りや壁際掘削が行えます。

NEW 最大掘削深さ

掘削深さを90mm大きくしました。

ワイドな作業範囲を確保しながら管理設工事などの用途を見据えて最大掘削深さを重視。従来機(SK75UR-5)に比べて90mm拡大しています。

◆最大掘削深さ **4,300mm**

作動範囲制御装置

繰り返し作業の効率を高めます。

深さ、高さ、左オフセット量を予め設定すれば、繰り返し作業で掘削位置を都度合わせる必要がなく効率的。壁や埋設物への接触トラブルも未然に防げます。

安全性

キャブ干渉防止装置

バケットをキャブに接触させません。

ブーム左オフセット状態での作業中にバケットがキャブに接触することを防ぐ自動停止機能を装備。急停止させないメカニズムです。

緊急自動停止機能

アタッチメント制御の事故を防ぎます。

キャブ干渉防止装置や作動範囲制御装置に異常が発生すれば、アタッチメント動作をすぐに停止させマルチディスプレイに異常内容を表示します。

警告域
前方80cm/上80cm/横50cm

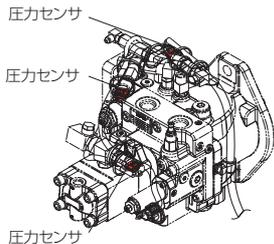
停止域
前方30cm/上30cm/横20cm

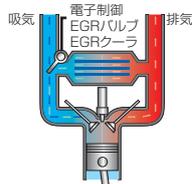
※数値はバケット角度に関わらず、バケットをキャブに一番近い状態と仮定した場合を示します。

油圧電子制御とECOモード設定。新たな次元の低燃費運転が可能になりました。

NEW 先進制御システム

エンジン出力をムダなく活用します。

電子制御3ポンプ油圧システム、高効率かつ低公害型のエンジンおよび機械全体を最適制御するITCSなどにより、いっそうの省エネ化および環境負荷低減を実現しています。

●**油圧システム**：最新の圧力センシング技術を導入した電子制御3ポンプ油圧システムを採用。負荷を3ポンプ個別に捉え、必要馬力と燃料消費量に応じて流量を最適制御します。また、油圧回路での圧力損失も徹底的に削減しました。

●**高効率エンジン**：吸気温度を下げ酸素濃度を抑えるクールドEGRを装備したPFRポンプ式燃料噴射エンジンを搭載。PM（粒子状物質/主成分：すす）、NOx（窒素酸化物）の排出を抑えながら、高出力を発揮します。

●**ITCS**※：急激な負荷変動にも対応する優れた応答性の実現など、エンジン出力のムダを最小限に抑える省エネ制御を行っています。

※Intelligent Total Control System

NEW ECOモード

省エネ最優先の作業が行えます。

作業モードは従来からあるHモード、Sモードに加えて、燃費優先運転が行えるECOモードを新たに設定。作業状況の変化に合わせて容易に切替えられます。

◆作業モード

Hモード：パワーおよび作業量を優先したい時に。
Sモード：スピードと燃費のバランスを考えたい時に。
ECOモード：なによりも燃料消費量を抑えたい時に。

NEW コストパフォーマンス

生産性が大幅に向上します。

大幅な低燃費化を進めたにもかかわらず、HモードおよびSモードでは従来機同等以上の掘削作業量を実現。少ない燃料で大きな作業量が得られます。

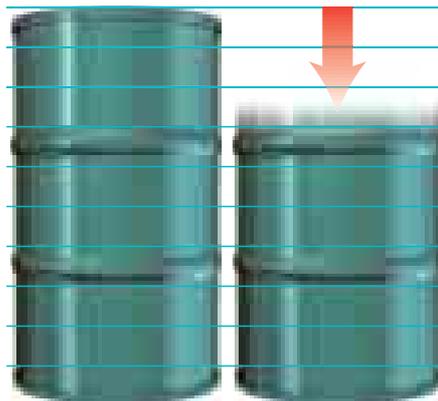
◆燃料1ℓあたりの掘削土量比較（当社実測値）

Hモード：約**6%**向上
Sモード：約**15%**向上
ECOモード：約**31%**向上

※数値は生産性（単位燃料あたりの掘削土量:m3/ℓ）の従来機（SK75UR-5）比較で当社実測値。ECOモードは従来機Sモード比です。

NEW 低燃費運転

燃料消費量を最大27%削減できます。

Hモード、Sモードともに従来機同モード時に比べて燃料消費を抑制。また新設定のECOモードではさらに少ない燃料で作業が可能です。

◆燃料消費量比較（当社実測値）

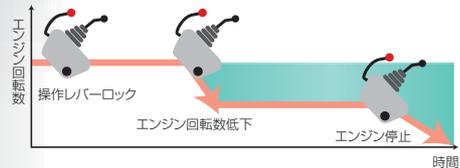
Hモード：約**6%**低減
Sモード：約**13%**低減
ECOモード：約**27%**低減

※数値は時間あたり燃料消費量（ℓ/h）の従来機（SK75UR-5）比較で連続掘削時の当社実測値。ECOモードは従来機Sモード比です。

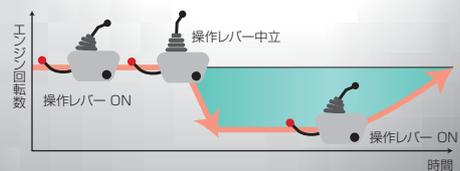
NETIS登録 （登録番号：KK-100065-A）

AIS機能

アイドリングを自動停止させます。

操作レバーをロックして一定時間が過ぎるとエンジンを自動停止させるAIS（オートアイドルストップ）機能を装備。燃料消費量とCO_2排出量を抑えます。

オートアクセル

無負荷時のエンジン回転数を低下させます。

レバーニュートラル時には自動的にエンジン回転数が低下し、ムダに燃料を消費させません。操作再開時のエンジン回転復帰もスムーズです

手軽なメンテナンスと高い信頼性により、永く作業パートナーであり続けます。

地上からのメンテナンス

楽な姿勢で点検・整備できます。

ボンネットをはじめすべての開口部を低い位置で大きく開くように設計。また、点検対象機器をアクセスしやすくレイアウト。機体に上らずムリな姿勢を強いられず日常点検が行えます。

◆右サイドガード:コントロールバルブ/マルチコントロール/燃料フィルタ/他

◆エンジンボンネット:ダブルエレメントエアクリーナ/ラジエータサブタンク/他

◆左後方ガード:iNDrフィルタ/バッテリ/冷却機器/ラジエータ冷却水/他

◆右後方ガード:油圧ポンプ/エンジンオイルフィルタ/ウォータセパレーター体型燃料プレフィルタ/他

NEW 燃料プレフィルタ

より高い集じん能力を発揮します。

ウォータセパレーター体の燃料プレフィルタを新たに採用。2重構造となった燃料フィルタにより、燃料中の不純物をより確実に集じんします。

NEW 給油インターバル

1回の給油で最長24時間運転できます。

ECOモードによる優れた低燃費運転と120リットルの大容量燃料タンクにより、無給油連続運転時間を最長24時間に延長。Sモードでも20時間以上の高負荷運転が可能です。

※数値は運転方法や負荷状況により異なります。

◆燃料タンク:120ℓ

定期清掃メンテナンス

手間をかけずに清掃・整備が行えます。

清掃用の底面フランジ付き燃料タンク。

●地上から確認できるアワメータ。

●フロアマット下に設けたウォッシャ液タンク。

●取り外しが容易な耳付きフロアマット。

●交換時にオイルが垂れにくい縦置きエンジンオイルフィルタ。

●泥を落としやすい片流れクローラフレーム。

メンテナンスサイクル

給油や消耗品交換の頻度を抑えます。

◆ロングライフ作動油交換サイクル:5000時間

◆スーパーファインフィルタ交換サイクル:1000時間

※ブレーカ配管を使用した場合は交換サイクルが短くなります。

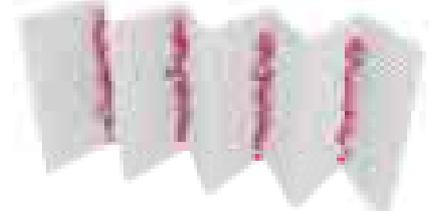
◆アタッチメント給脂サイクル:500時間

※バケット回り4カ所は250時間です。

※作動油フィルタなどの交換までの残り時間をモニタで確認できます。

冷却機器清掃

清掃作業の負担を大きく軽減しました。

エンジンルームへのホコリの侵入を許さないiNDrの構造により、ラジエータ、オイルクーラ、インタークーラは目詰まりせず、頻繁な冷却機器清掃の必要がありません。

60メッシュの波型スクリーンを採用したiNDrフィルタが、冷却機器の手前でホコリをキャッチします。

ドーザアーム

強度とねじれ剛性に優れています。

厚い鋼板を採用したドーザアーム。太く曲がりにくい角パイプ形状で、ねじれにも強さを発揮します。

高品質塗装

耐久性に優れたウレタン塗装です。

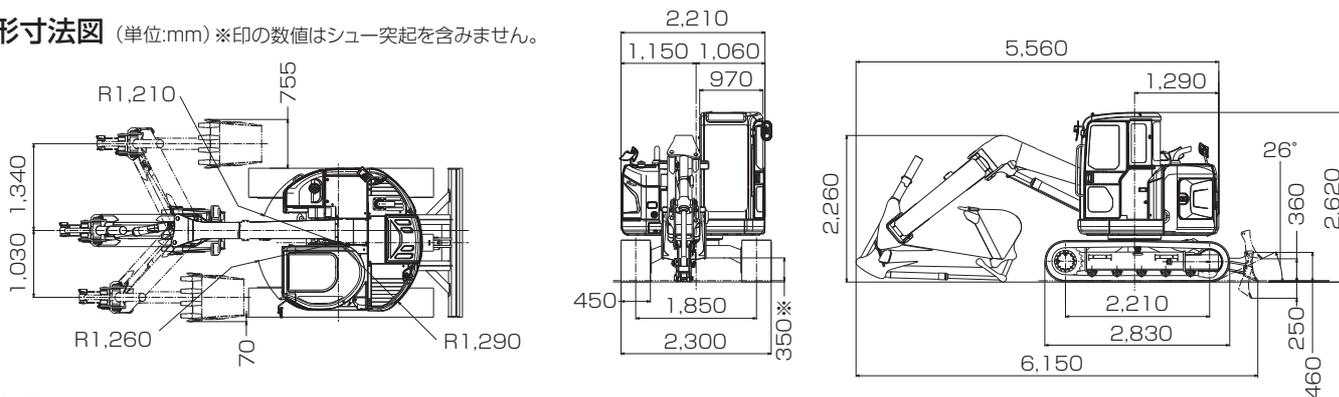
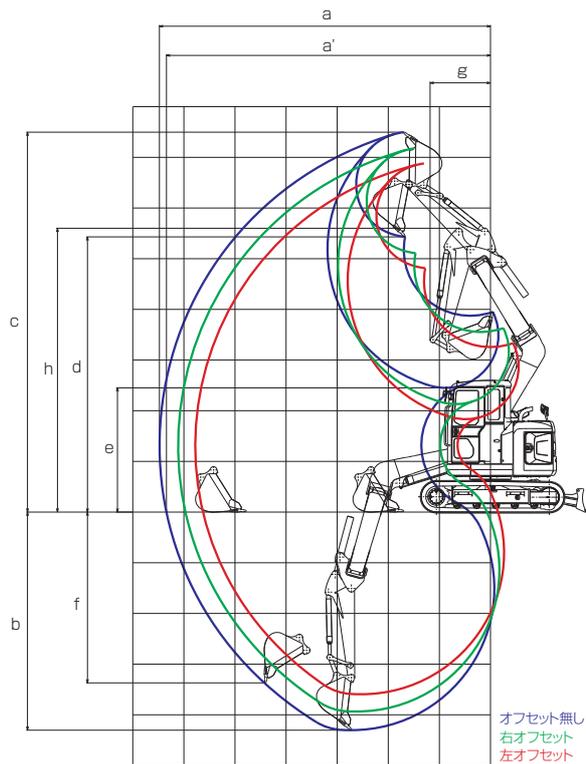
色彩鮮やかな高品質ウレタン塗装を採用。優れた塗膜性能により色褪せしにくく、光沢ある美しい外観が長持ちします。

管理性

NEW 稼働機管理システムMERIT

オフィスでマシン情報を確認できます。

新たに燃費情報も追加された稼働情報、位置情報、メンテナンス関連情報などを、現場から離れたオフィスのパソコンで把握可能。稼働率の向上、的確なメンテナンス、迅速なサービス、セキュリティなどに役立ちます。

■外形寸法図 (単位:mm)※印の数値はシュー突起を含みません。

■作動範囲図

(単位:mm)

項目　　アーム種類	アーム(1.76m)		
ブームオフセット	左最大オフセット	オフセット0	右最大オフセット
a—最大掘削半径	6,110	6,480	5,780
a'—床面最大掘削半径	5,970	6,340	5,620
b—最大掘削深さ	3,940	4,300	3,600
c—最大掘削高さ	7,180	7,500	6,880
d—最大ダンプ高さ	5,110	5,430	4,810
e—最小ダンプ高さ	2,130	2,450	1,830
f—最大垂直掘削深さ	3,020	3,370	2,700
g—最小旋回半径	1,420	1,220	2,040
h—同上時高さ	5,280	5,600	4,980
標準バケット容量(山積)	0.28m³		

項目　　アーム種類	ロングアーム(2.06m)		
ブームオフセット	左最大オフセット	オフセット0	右最大オフセット
a—最大掘削半径	6,390	6,750	6,050
a'—床面最大掘削半径	6,250	6,620	5,900
b—最大掘削深さ	4,240	4,600	3,900
c—最大掘削高さ	7,410	7,730	7,110
d—最大ダンプ高さ	5,340	5,660	5,040
e—最小ダンプ高さ	1,850	2,170	1,550
f—最大垂直掘削深さ	3,360	3,710	3,040
g—最小旋回半径	1,440	1,320	2,040
h—同上時高さ	5,280	5,600	4,980
標準バケット容量(山積)	0.22m³		

数値はシュー突起を含みません。

■各種バケットの仕様と組み合わせ

項目		種類／タイプ	バックホウ 幅狭				バックホウ 標準
用途			一般掘削				
バケット容量	山積(旧JIS)	m³	0.11(0.10)	0.14(0.13)	0.18(0.16)	0.22(0.20)	0.28(0.25)
	平積	m³	0.09	0.12	0.14	0.18	0.21
バケット口幅	サイドカッタ有	mm	—	480	550	650	750
	サイドカッタ無	mm	400	410	480	580	680
ツースの数			3	3	3	4	4
組み合わせ	アーム(1.76m)		○	○	○	○	◎
	ロングアーム(2.06m)		○	○	○	◎	△
	テレスコピックアーム		○	○	○	◎	—

標準タイプ以外はオプション設定です。バケット容量は新JIS表示で( )内は旧JIS表示です。◎印は標準の組み合わせ、○印は一般作業を示します。

■各種シュー

形状	シュー幅(mm)	クローラ全幅(mm) 一般仕様	接地圧(kPa {kgf/cm²}) 一般仕様
鉄クローラ	450(標準)	2,300	36.5 {0.37}
	600	2,450	37.4 {0.38}
ゴムパッドシュー	450	2,300	38.2 {0.39}
ゴムクローラ	450	2,300	35.9 {0.37}

(注)接地圧は基本アタッチメント装着時の値です。

■主な仕様

機種名		SK80UR	
本体型式		SK80UR-6	
車名及び型式		コベルコ KDN-YR10	
クローラ仕様		鉄クローラ	ゴムクローラ
●性能			
標準バケット容量(山積) m³		0.28	
旋回速度 min⁻¹ {rpm}		11.5 {11.5}	
走行速度 km/h		1速 2.6 ／ 2速 5.3	
登坂能力 %(度)		70(35)	
最大掘削力	バケット kN {kgf}	52.5 {5,350}	
	アーム kN {kgf}	40.0 {4,080}	
●質量			
運転質量 kg		8,120	7,990
●エンジン			
型式		いすゞ 4LE2XCUA	
種類		ターボ付直接噴射式ディーゼル	
定格出力 kW/min⁻¹ {PS/rpm}		41/2,200 {57/2,200}	
燃料タンク容量 ℓ		120	
●ブレード			
幅×高さ mm		2,300×460	
作動範囲 mm		上360 ／下250	
●側溝堀機構			
方式		パラレルブーム平行リンク式オフセット	
オフセット量(左／右) mm		左1,030 ／右1,340	
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャネピストン2+1ギヤ	
	設定圧 MPa {kgf/cm²}	29.4 {300}	
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ(1個)	
走行モータ形式		可変容量アキシャルピストンモータ(2個)	
油圧作動油 ℓ		全量85(タンク内油量36)	

単位は国際単位系のSI単位表示で{ }内は従来表示です。また、バケット容量、掘削力は新JISで表示しています。

■装備品

○印は標準装備、△印はオプションを示します。

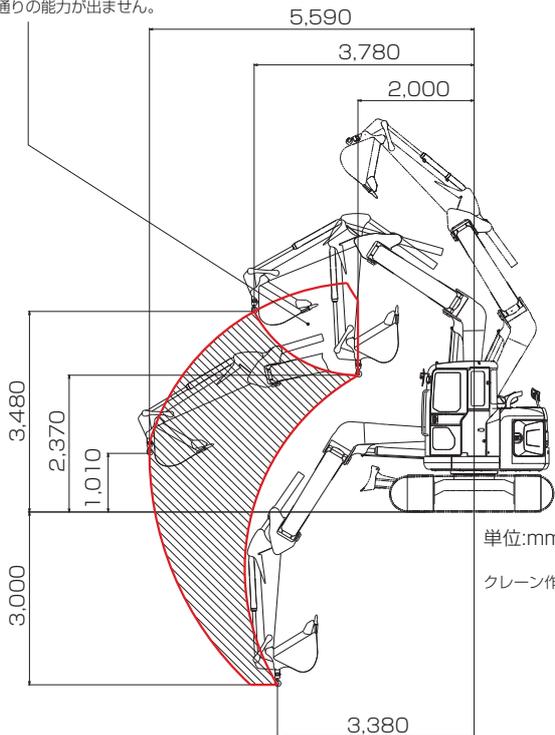
機種名	SK80UR
●バケット(詳細は「バケットの種類と組み合わせ」をご参照ください。)	
基本バケット	○ 0.28m³
●配管	
ブレーカ配管	△※1
ハイリーチクレーン	△
●アーム	
アーム	○ 1.76m
ロングアーム	△ 2.06m
テレスコピックアーム(伸縮0.9m)	△
●ブーム	
オフセットブーム	○ 3.87m
●ウエイト	
基本ウエイト	○
アドオン式追加ウエイト	△+400kg(テレスコピックアーム仕様専用)※2
●シュー	
450mmゴムクローラ	△
450mm絶縁ゴムクローラ	△
450mm等高シュー	○
450mmゴムパッドシュー	△
600mm等高シュー	△
600mm三角シュー	△

機種名	SK80UR
●ドーザ	
ストレートドーザ	○
ボルトオンエッジドーザブレード	△
●キャブ	
基本キャブ	○
●シート	
基本シート	○
●その他	
ブームセイフティ配管	△
寒冷地用作動油	△
マルチコントロール	○
走行アラーム	△
IDキー	△
燃料遠隔検知システム	△

※1.テレスコピックアーム仕様には設定していません。
※2.テレスコピックアーム仕様に専用設定。他の仕様では装備できません。

標準装備品

●エアコン●デフロスタ●シートベルト●カップホルダ●ライフハンマ●AM/FMラジオ(2スピーカ)●耳付2分割フロアマット●ルームライト
●前方作業灯(アタッチメント:2、上部本体:1)●ダブルエレメントエアクリーナ●間欠ワイパ●パーソナロックキー●稼働機管理システム「MERIT」

■作動範囲図 (単位:mm) 図は1.76mアーム仕様です。

単位:mm

クレーン作業は ▨ の範囲で行ってください。

■ハイリーチクレーン仕様

本体型式		SK80UR-6
標準バケット容量(山積) m³		0.28
最大吊り上げ能力	定置吊り t×m	1.7×2.5
	走行吊り t×m	0.8×2.5
旋回速度 min⁻¹{rpm}		6.0{6.0}(クレーンモード時)
走行速度 km/h		2.0(クレーンモード時)

単位は国際単位系のSI単位表示で{ }内は従来表示です。
また、バケット容量は新JISで表示しています。

■ハイリーチクレーン定格総荷重 (単位:ton)

本体型式	SK80UR-6	
作業半径	定置吊り	走行吊り
2.5m	1.7	0.8
3.0m	1.5	0.7
3.5m	1.0	0.5
4.0m	0.8	—
4.5m	0.6	
5.0m	0.5	
5.5m	0.5	
フック質量	10.9kg	

※クレーン作業に際しては取扱説明書に記載された注意事項を遵守してください。
※吊り荷走行作業は1速を使用してください。

●運転席から離れる場合はアタッチメントを接地させるなどの適切な措置を施してください(掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです)。
●製品写真にはオプション装備品が含まれています。
●本カタログで使用される標章「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。また、当社商品名、サービス名およびロゴマークは、コベルコ建機株式会社の商標または登録商標です。
その他の会社名やロゴマーク、商品名、サービス名は、各社の商標、登録商標もしくは商号です。
●機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械(整地・運搬・積込み用および掘削用)運転技能講習」の修了証が必要です。
詳しくは最寄りの営業所かコベルコ教習所へお問い合わせください。

コベルコ教習所のモバイルサイト

コベルコ建機株式会社
www.kobelco-kenki.co.jp
東京本社/〒141-8626 東京都品川区東五反田2-17-1 ☎03-5789-2111
東日本コベルコ建機(株)〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17 ☎047-328-7111
北海道・東北支社 ☎0223-24-1141 関東支社 ☎047-328-2322
西日本コベルコ建機(株)〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46番地の1 ☎06-6414-2100
中部支社 ☎052-603-1201 関西支社 ☎06-6414-2108
中・四国支社 ☎082-810-3660 九州支社 ☎092-410-3030

■お問い合わせは……

この仕様は予告なく変更する場合があります。SK80UR-6-101-130505MF
本機のご使用にあたっては取扱い説明書を必ずお読み下さい。